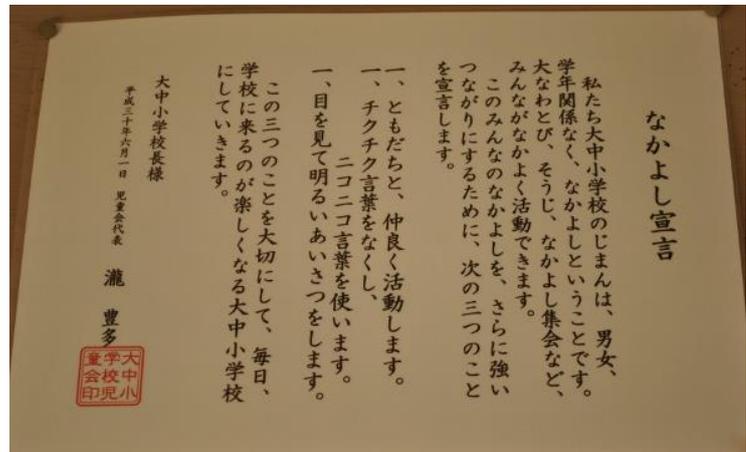


学校ニュース **7月** あふれる笑顔！ 地域と共に高まる子どもたち  
 ～ふるさと郡上（白鳥）を愛し、地域と共に生き・高まる学校に～

大中小の宝 「なかよし宣言」

本校で、子どもたちの学校生活の核になっている「なかよし宣言」。友だちとなかよく活動すること、互いに温かな言葉（ニコニコ言葉）かけをすること、目を見て明るい挨拶をすることを大切に、毎日笑顔があふれ、学校に来るのが楽しくなる大中小学校にするための宣言です。このなかよし宣言を達成していくには、人と「かかわること」は大切になります。「子どもどうし」「子どもと親や家族」「子どもと地域の人」「子どもと教師」…と、さまざまな人とかかわりながらたくさんのかかわりを学んでいきます。その中でも、「子どもどうし」のかかわりから、「仲間から学ぶ」、「仲間と学ぶ」ことは、小学校生活の中で大きな財産となります。



大中小学校では、1年生から6年生で構成する「なかよし班」で、いろいろな活動をしています。掃除、なかよし班遊び、大なわ跳びなどです。1年生から6年生と一緒に活動することで、上級生は下級生を思いやり、上級生らしく主体的に動いたりするようになり、下級生は上級生の姿をお手本にしたり、異学年と交わることの楽しさを覚えたりしていきます。実際、6年生は下級生の憧れであり、その6年生の姿を見て、5年生や4年生も頑張ろうとしています。

コミュニケーション能力の重要性をよく耳にする昨今ですが、このように異学年どうしのかかわりを深めていくことで、学級の中の営みでは得られない心や力が身に付いていきます。



いざという時のために・・・救命講習会

7月1日にPTA研修委員会が主催して保護者が、7月18日には5・6年生が救命講習会を行いました。胸骨圧迫のやり方では、1分間に100回を目安にやり続けることを教えていただきました。また、AEDの使い方では、呼吸を確認し、AEDを装着して、音声に従って操作し、状態によっては胸骨圧迫をし続ける流れを教えていただきました。



※学校のAEDは、校舎西側の外壁にあります。（西側非常階段下）

ご紹介

4月に、ユニセフ募金の紹介をしました。その後、2名の友だちが募金を申し出てくれました。  
 1年 和田 侑真さん  
 6年 酒井 麻緒さん  
 ありがとうございます。

## シリーズ大中学（郡上学）⑤『鮎の友釣りを体験しよう』

4年生は、長良川をテーマに学習しています。世界農業遺産となった、清流長良川の鮎の友釣りを、大中小学校の子どもたちにもぜひ体験させてあげたい、という地域の方のご厚意で昨年度から行われています。さおの使い方や釣り方を教えていただくなど、とても貴重な体験ができました。

お師匠さん：山下國男さん、猪俣久男さん、尾藤信吾さん、尾藤亮三さん、猪俣 均さん

おとり鮎を準備してくださった

鷺見重正さん

お世話をしてくださった

佐藤百合子さん

ありがとうございました。



## シリーズ大中学（郡上学）⑥『白鳥おどり』

3年生は「地域の名人さん」から学ぶ学習で、白鳥おどりを教えていただきました。まず、白鳥踊りの「源助さん」や「世栄」をお師匠さんの踊りをお手本にみんなで踊りました。上手に踊るコツを教えていただくと、子どもたちはみるみる上手になっていきました。次に、太鼓を打たせていただきました。打つリズムを口で言いながら、太鼓のまん中を打つよう気を付けて、全員が体験しました。今後、夏祭りや運動会で、3年生の子どもたちの上達したおどりを見られるのが楽しみです。

おどりのお師匠さん：國居嘉三さん 太鼓のお師匠さん：垣見信司さん



## さあ、夏休みが始まります！

いよいよ37日間の長い夏休みが始まります。どの子どももこの夏休み、学習や研究、プール、お手伝いとめあてや計画を立て、最後までやり切ろうとはりきっていることでしょう。そして、何よりも健康で安全な夏休みであることが大切です。8月27日には、大中小学校の112名全員が元気に笑顔で登校してくれることを楽しみにしています。